

旧奈良監獄活用への支援

H30:5百万円 (H29:一百万円)

旧奈良監獄保存活用事業に併せて周辺整備に取り組むため、法務省・奈良県・奈良市は平成29年12月に包括協定を締結しました。今後、奈良県は包括協定に基づき、旧奈良監獄周辺地域の活性化に資する取組を支援していきます。なお、平成30年は明治元年から満150年の年に当たり、国の施策として旧奈良監獄の活用を推進されることが発表されています。

H30予算:5百万円
事業内容:国・県・市による包括協定に基づくまちづくりの検討

<参考> 事業主体:法務省
「公共施設等運営権(コンセッション)制度を活用して、重要文化財「旧奈良監獄」の保存・活用を行う事業」

【事業内容】

- ① 文化財建造物の耐震改修、公開活用のための設備の整備
- ② 史料の整理、展示、案内等の史料館の運営
- ③ 文化財の保存に支障がない範囲で、史料展示業務に直接利用しない部分を活用した付帯事業の実施

【優先交渉権者】

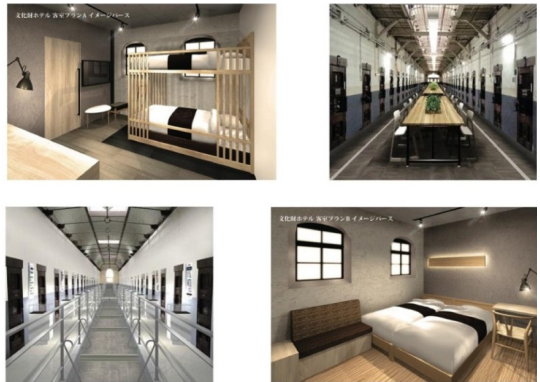
ソラーレ グループ

【スケジュール】

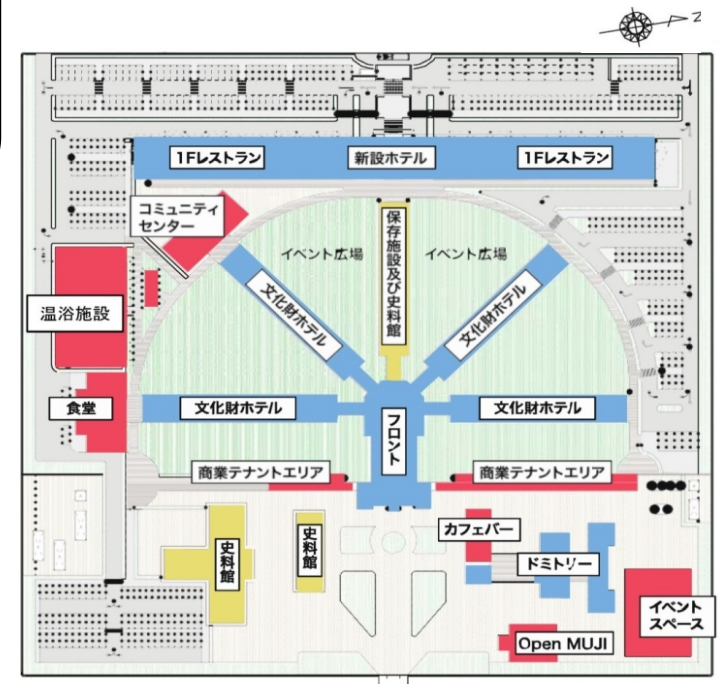
平成29年12月 : 実施契約締結
平成31年10月 : 史料館運営開始



整備後のイメージ



ホテルの内装イメージ



施設の全体イメージ

<問い合わせ先>
まちづくり推進局
奈良公園室 竹田主幹(内線4334)

平城宮跡周辺の魅力向上プロジェクト

H30:470百万円 (H29:1,285百万円)

“奈良時代を今に感じる”空間の創出を基本理念として、国土交通省と奈良県が整備を進めてきた平城宮跡歴史公園「朱雀門ひろば」等が、平城宮跡の新たな玄関口として**平成30年3月24日に開園**します。

引き続き、天平祭などの賑わいの創出を展開するとともに、**朱雀大路東側地区の整備**を推進いたします。

平城宮跡の利活用推進

H30予算:140百万円

朱雀大路東側地区整備に向けた用地測量、補償調査
検討委員会の開催、整備計画策定
平城宮跡県管理区域の管理運営および利用者安全確保 など

平城宮跡歴史公園朱雀大路西側地区の運営(指定管理)

H30予算:124百万円

平城宮跡内でのイベント展開

H30予算:206百万円

平城宮跡のにぎわい創出のための
平城京天平祭、天平たなばた祭り、みつきうまし祭り 等の開催

【天平うまし館(飲食・交流棟)】

レストラン、カフェ、交流スペース、遣唐使船解説コーナー



レストランイメージ



カフェイメージ

【天平つどい館(団体集合棟)】

団体で来園された方々の集合スペース



天平つどい館とターミナルシェルター(朱雀大路より)



団体集合場所イメージ

【天平みはらし館(休憩・宮跡展望棟)】

休憩・展望スペース、VRシアター
園内周遊(ジョギング・サイクリング等)の拠点

【天平みつき館(観光案内・物販棟)】

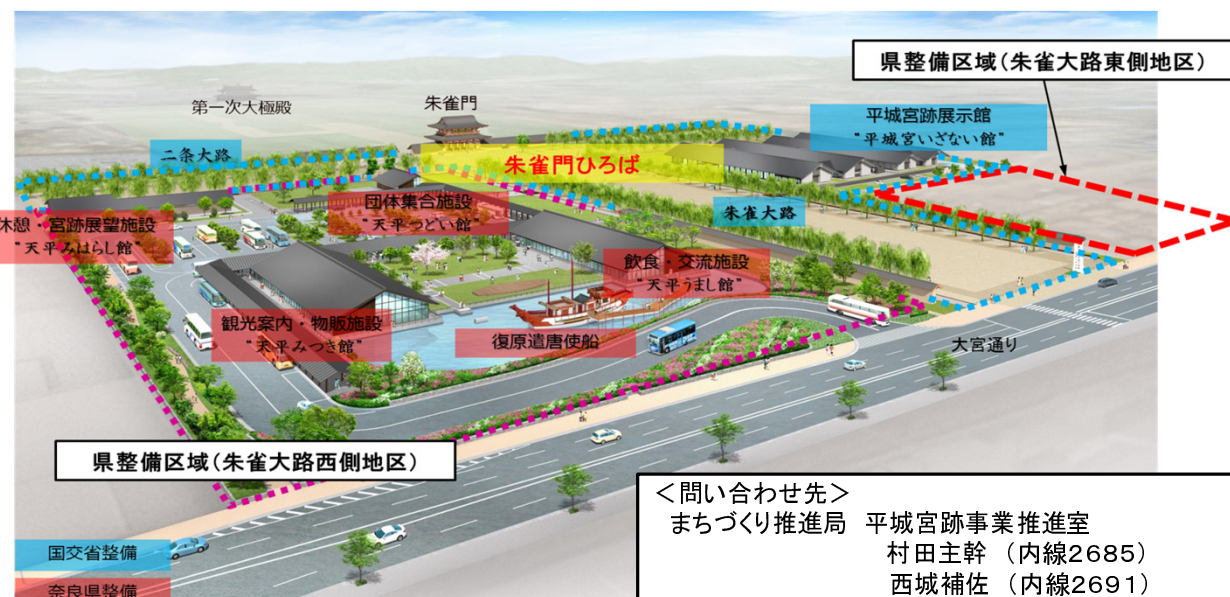
奈良県内の観光情報の提供
県内の特産品や平城京ゆかりの物品を販売



展望デッキイメージ



物販・特産品コーナーイメージ

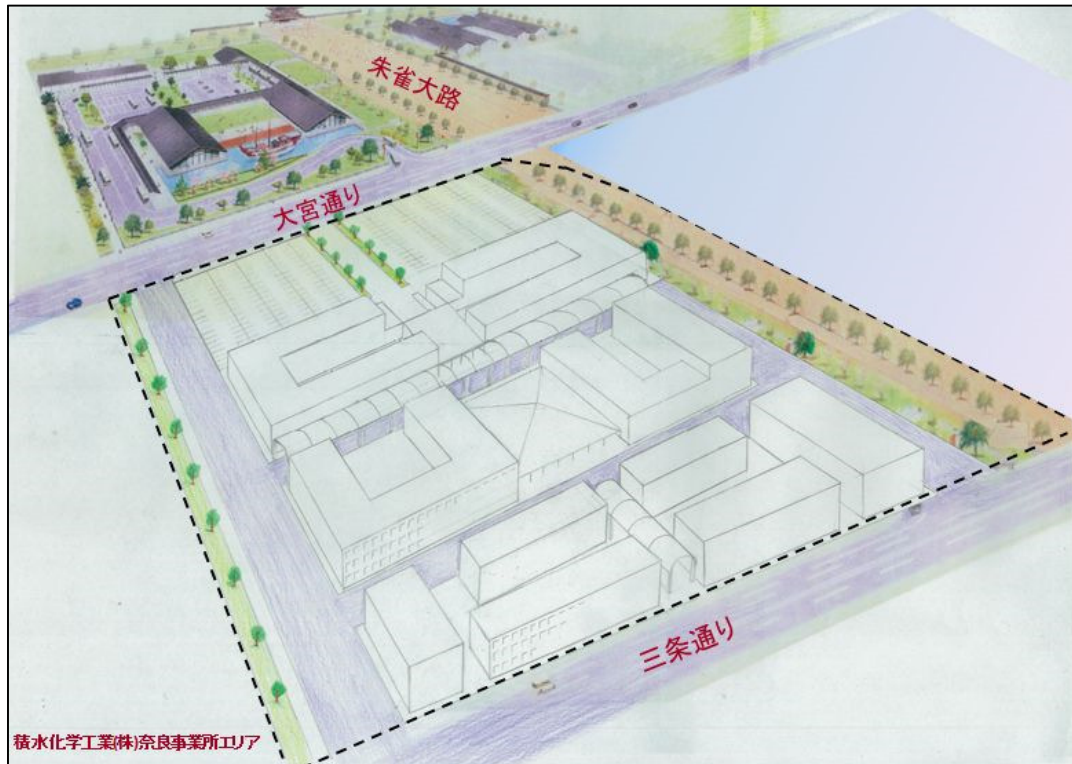


<問い合わせ先>

まちづくり推進局 平城宮跡事業推進室
村田主幹 (内線2685)
西城補佐 (内線2691)

移転が予定されている積水化学工業(株)奈良事業所(奈良市三条大路地内)の工場敷地は、世界遺産「古都奈良の文化財」の構成資産の一つである特別史跡「平城宮跡」や国営平城宮跡歴史公園に隣接し、平城京朱雀大路にあたる区域を含む歴史・文化資源としての意義が大きく、観光・交流資源としてのポテンシャルが極めて大きい場所であることから、その跡地活用については、積水化学工業(株)・奈良市との協働により、この地にふさわしい活用方策を検討する。

平城宮跡歴史公園周辺整備のイメージ



位置図



(問い合わせ先)
産業・雇用振興部企業立地推進課
箕輪課長 (内線3580)

(仮称)中町道の駅周辺プロジェクト

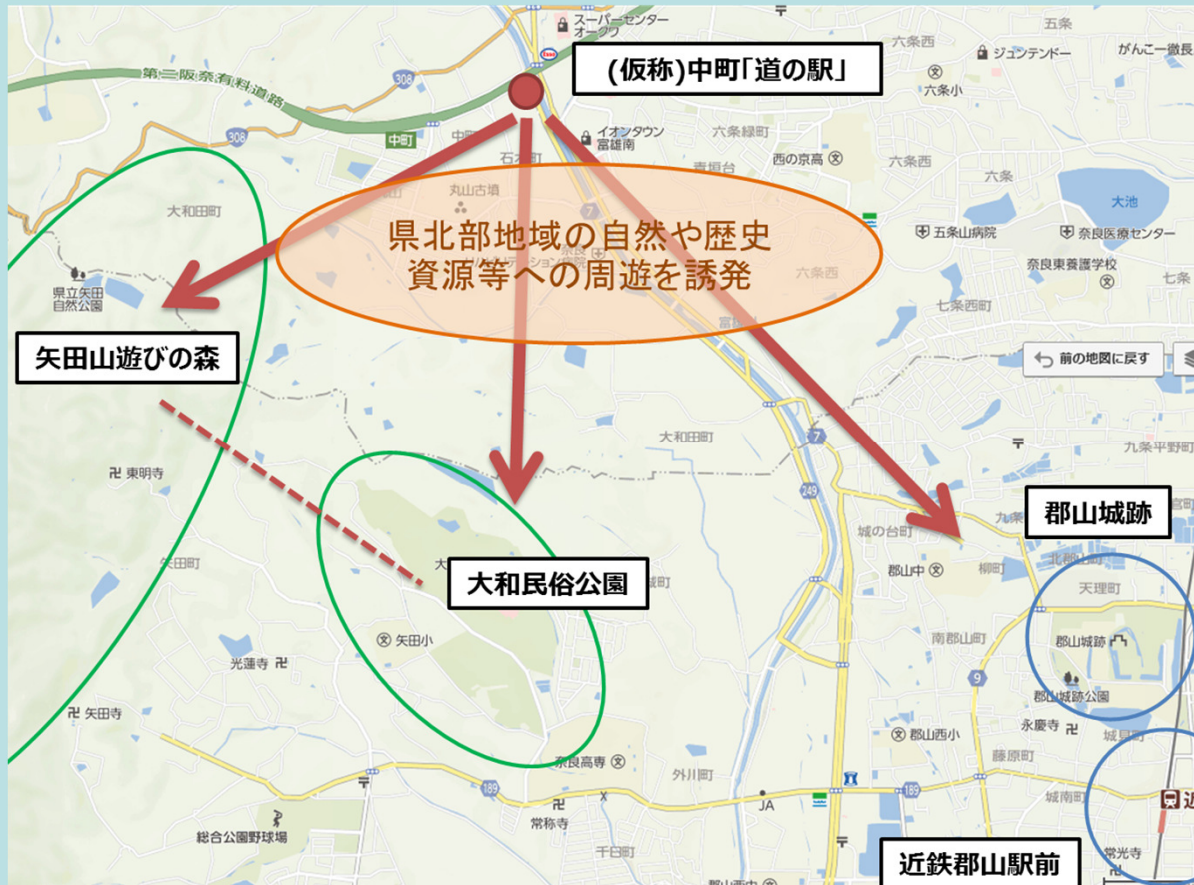
H30:88百万円[債務負担行為60百万円]
(H29:33百万円)

魅力向上に繋がるように検討してる近隣の県営公園や郡山城跡など、地域観光のゲートウェイとして、地域農業と連携し、古民家を活用した(仮称)中町道の駅を整備します。

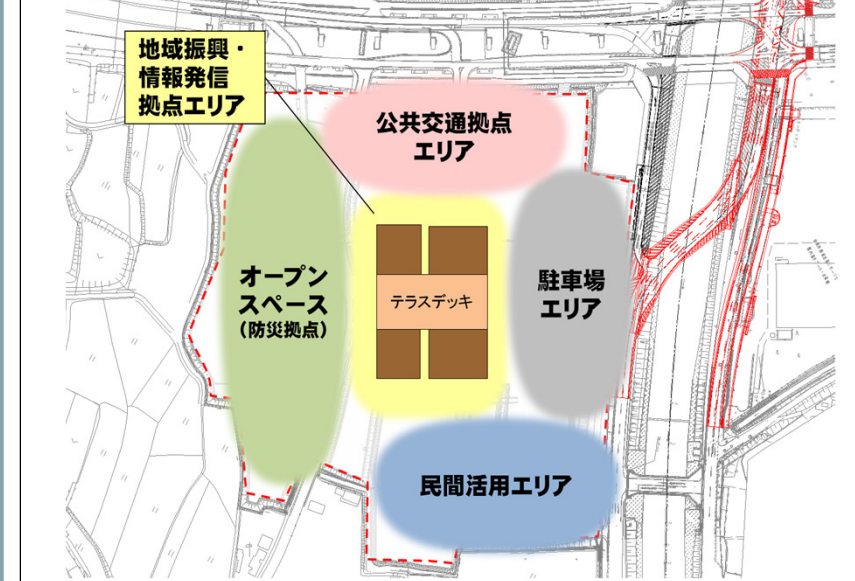
県北部地域の拠点を目指し、「公共交通の結節機能」・「地域観光のゲートウェイ機能」・「地元農産物の直売所などの地域振興機能」等を備えた「道の駅」の整備を推進

H30予算:88百万円[債務負担行為60百万円] 事業内容:基本設計、実施設計、造成設計 等

(仮称)中町「道の駅」周辺構想



(仮称)中町「道の駅」レイアウト<案>



<問い合わせ先>

県土マネジメント部 道路建設課 大久保補佐 (内線4141)
まちづくり推進局 公園緑地課 福田主幹 (内線4327)

四季を通じた魅力あふれるイベントの展開

H30:615百万円[債務負担行為11百万円]
(H29:701百万円)

①宿泊観光客の増加に向けた冬期イベント 80百万円

- 奈良県大立山まつりの開催
・時期:平成31年1月下旬 3日間 (予定)
・場所:平城宮跡
・内容:大立山の展示、地域の伝統行事等の披露、温かい食の提供
こども縁日、キャラクターショー等

※H30年3月にオープンする平城宮跡歴史公園内の新施設を最大限活用



②ミュージックフェストなら2018 112百万円

- ミュージックフェストなら2018の開催
・時期:平成30年5月7日～6月3日 28日間(平成29年度は16日間)
・場所:世界遺産社寺、春日野園地等
・内容:社寺や駅前でのコンサート、ファミリーコンサート等

- ・開催時期の前倒し
- ・世界遺産社寺での有料公演数の増
- ・中南部 東部WeekKの設定
- ・幼稚園、小学校、特別支援学校などへのアウトリーチ(出張公演)の拡充



③奈良県大芸術祭・奈良県障害者大芸術祭

78百万円

- 「国文祭・障文祭なら2017」のレガシーを受け継ぎ、「奈良県大芸術祭」と「奈良県障害者大芸術祭」を一体開催
・時期:平成30年9月1日～11月30日
・内容:障害のある人とない人の交流の促進
障害の有無や年齢にかかわらず誰でも楽しめるイベントを展開
地域・社寺等と連携した奈良の芸術文化の発信



④平城宮跡内イベント 206百万円

- 平城京天平祭などの開催
・時期:春(5月)・夏(8月)・秋(10月)
・場所:平城宮跡
・内容:(春)平城京天平祭
華やかな天平絵巻物の再現
(夏)天平たなばた祭り
夜の宮跡を光と灯りで演出
(秋)みつきうまし祭り

花の彩りと古代行事の再現



⑤グレートサマーフェスタならまち遊歩 20百万円

- グレートサマーフェスタならまち遊歩の開催
・時期:平成30年8月17日～26日 (予定)
・場所:奈良公園(猿沢池周辺)、ならまち(元興寺周辺)等
・内容:猿沢池～ならまちを散策するまち歩きイベント



⑥やまと花ごよみ 44百万円 [債務負担行為11百万円]

- 馬見丘陵公園において花等と親しむイベントの開催
・内容(時期):
チューリップフェア(4月)
花菖蒲まつり(6月)
ひまわりウィーク(7～8月)
フラワーフェスタ(10月)
クリスマスウィーク(12月)
・場所:馬見丘陵公園



⑦マラソンイベント (奈良マラソン、リレーマラソン) 74百万円

- 奈良マラソンの開催
・時期:平成30年12月(予定)
・コース:奈良市内～天理市内 折り返し



- リレーマラソン大会の開催
・時期:平成30年11月(予定)
・コース:橿原運動公園

※表示単位未満を四捨五入しているため、数値の計と合計が一致しない箇所がある。

(問い合わせ先)

- ①観光局ならの観光力向上課 西橋補佐(内線2593) ②地域振興部文化振興課 伊藤補佐(内線2152) ③国民文化祭・障害者芸術文化祭課 山口補佐(0742-27-8488)
④まちづくり推進局平城宮跡事業推進室 村田主幹(内線2685) ⑤まちづくり推進局奈良公園室 北畑補佐(内線4306) ⑥まちづくり推進局公園緑地課 松村補佐(内線4307)
⑦くらし創造部スポーツ振興課 上本補佐(内線5271)